PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

57-003116

(43)Date of publication of application: 08.01.1982

(51)Int.CI.

G05F 1/613

(21)Application number: 55-076437

(71)Applicant: NEC CORP

(22)Date of filing:

06.06.1980

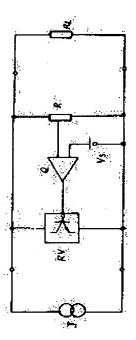
(72)Inventor: OSHIRO MASAHIRO

(54) CONVERTER

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a converter which can supply a constant voltage independently of a load, by controlling a parallel impedance element provided at the input terminal by an output voltage signal.

CONSTITUTION: The output of a constant-current source J is connected to an input terminal, and an output signal is detected by a voltage divider R, and the output signal and a reference voltage VS are compared with each other by an error comparator Q, and an impedance variable element RV is controlled by this error signal. By connecting the constant current, a voltage VO=nVS is applied to a load RL independently of th load. In this case, (n) is the voltage division ratio of the voltage divider R. At this time, if the input current is denoted as I, a current I-VO/RL is by-passed to the impedance variable element RV. Thus, the input current is by- passed to the impedance variable element in accordance with the load resistance to achieve the function keeping the load voltage constant.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(B) 日本国特許庁 (JP)

①特許出願公開

⑩公開特許公報(A)

昭57-3116

⑤ Int. Cl.³
G 05 F 1/613

識別記号

庁内整理番号 8023-5H 砂公開 昭和57年(1982)1月8日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 2 頁)

9コンパータ

の特

顧 昭55-76437

②出 願 昭55(1980)6月6日

加発 明 者 大城雅博

東京都港区芝五丁目33番1号日

本電気株式会社内

切出 願 人 日本電気株式会社

東京都港区芝5丁目33番1号

個代 理 人 弁理士 内原腎

明 細 看

発明の名称

2. 特許請求の範囲

定電流を受電する入力端に並列にインピーダンス可変素子を設け、該インピーダンス素子を出力 電圧信号により制御するととにより出力端に接続される負荷に無関係に定電圧を供給できるコンパータ。

3. 発明の詳細な説明

本知明は、定電流入力を定電圧出力に変換する コンパータに関するものである。

従来、第1図に示すように定慮流復了の出力を 受けて負荷配に定電圧を供給する場合負荷配に並 列に定電圧素子Dを接続する簡易な方法がある。 この方法では、普通負荷が固定の場合が多く、負 荷容量が大幅に変わる場合には定電圧素子の容量 が問題となり不適当である。

本発明の目的は回路構成が簡単でしかも負荷に 無関係に定電圧を供給できるコンパータを提供す ることにある。

第2図に本発明の実施例の回路を示す。図でRV はインピーダンス可変架子、Rは分圧器、V&は基 単電圧、Qは調差比較器である。本回路の動作は 分圧器Rで検出された出力信号と基準電圧V&をQ で調差比較し、この調整信号によりインピーダン ス可変素子RVを制御するものである。

今入力端に定電流が接続されると、負荷RLには 負荷に無関係にVo=nVs なる電圧が印加される。 とこにロは分圧器Rの分圧比である。この時イン ピーダンス可変素子RVには I-RL なる電流が パイパスされる。ことにIは入力電流、NLは負荷 抵抗である。すなわち本回路はインピーダンス可 変素子に負荷抵抗に応じて入力電流をパイパスさ せることにより負荷電圧を一定に保つ機能を有す る定電流・定電圧コンパータである。

第3図に定電像Jにより一対の給電感Lを用い

て負荷RLに定電圧を供給する給電系に本発明のコンパータを適用した場合を示す。 この給電方式だと、負荷変量に無関係にまた給電機Lの関係抵抗の変動が大きくても負荷には本発明のコンパータにより容易に定電圧が供給される。

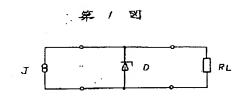
以上説明したように本発明によれば、入力が定 電入の場合、簡単を回路構成により負荷に無関係 に定電圧を供給することができる。

4. 図面の簡単な説明

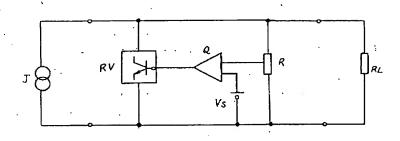
第1図は従来の定観版・定電圧コンパータを示す回路図、第2図は本発明の一実施例を示す回路図、第3図は、本発明を給電系に適用した例を示す回路図である。

J……定電流点、RL……負荷、D……定電圧素子、RV……インピーダンス可変素子、R……分圧器、Vs……需単電圧、Q……誤差比較器、C………コンパータ。

代埋人 并理士 內 原 督



华 2 四



第 3 四

J C CC RL